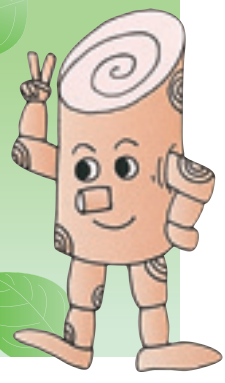




出雲地区森林組合広報

「緑のこだま・いずも」



No.18
平成20(2008)
3/1

発行
出雲地区森林組合 出雲市塩冶町967番地1
TEL (0853) 22-4433(代) FAX (0853) 22-5070
メールアドレス: izrinsomu@m1.izumo.ne.jp
ホームページアドレス: <http://www.izurin.jp/>



利用間伐技術向上研修会

1月16日(水)島根県公社造林推進協議会主催による利用間伐技術向上研修会が当組合の若手作業員など林業関係者40名が参加して、出雲市多伎町のスギの造林地で開催されました。研修会の内容は高性能林業機械等を使用し、効率性・生産性の向上と安全作業を目的とした実演会でした。参加者は適切な施業と生産コストの低減について熱心に学び、最初は慣れない手つきで機械操作を行っていましたが、そのうち高性能機械のパワーや性能に関心も高まりました。現在当組合の利用間伐は、従来型の作業システムと重機等による混合作業が主体ですが、今後はプロセッサやフォワーダーなどの導入も検討して現場に合った最良な作業システムを考え施業を行う事が大切だと感じられる研修会でした。

新しい総代の皆さんです

◆◆◆ この度 任期満了による総代改選により200名の新総代の方が選出されました ◆◆◆

第1区 旧出雲市(73名)

山崎	勝美	嘉本	治美
園山	一郎	曾田	郁雄
新宮	文夫	南波	浅夫
富田	章吾	池田	幸雄
新宮	幸雄	内部	悦郎
新宮	啓	永瀬	正美
若槻	成昌	岡野	哲正
三成	博文	高野	光寿
柳楽	正雄	増原	芳男
平井	清	吉井	宗昌
田村	寿	栗原	長生
檜垣	成実	内田	充治
内部	貢	三成	淳夫
森山	昌之	飯島	昭人
畑	利男	多々納	利夫
澤田	一雄	児玉	由雄
平尾	清美	金築	正一
長廻	三康	榎野	重吉
岡田	久義	藤江	弘満
小林	郷史	大国	親雄
元井	正人	大国	誠
吾郷	義幸	林	要一
渡部	勝博	伊藤	碩
原	千富	吉井	則夫
成相	隆功	勝部	篤
江角	隆司	米原	善憲
青木	勝幸	浅津	節夫
高橋	孝幸	漆谷	勉
奥井	省吉	高瀬	忠信
飯塚	栄	小村	隆志
今岡	清	原田	嘉昭
成相	裕之	今岡	祥三
田中	章司	今岡	貞夫
今岡	盛義	磯田	猪久男
後藤	充完	糸賀	弘一
今岡	宏光	浜村	弘
畑	仁史		

第2区 旧平田市(62名)

松本	剛美	郷原	精治
山崎	肇	松浦	忠明
多久	和文夫	松浦	辨三
岩成	富男	安食	光明
池尻	勤	倉橋	善雄
常松	清	錦織	幸夫
田中	富繁	上田	良二
勝田	幹夫	黒崎	隆
角	利雄	米江	徳次
曾田	保雄	福田	元雄
曾田	貞夫	金森	秀泰
梶谷	泰正	三代	幾夫
梶谷	忠幸	森山	宏
坂本	義雄	太田	久雄
佐田	尾重治	高橋	敏道
佐田	尾久史	三原	勲
田中	正雄	小池	昇
松本	義則	和泉	孝一
多久	和哲夫	山根	龍市
遠藤	美久	高橋	忠夫
村田	康夫	原	勲
常松	節夫	原	幸夫
森脇	稔	荒木	務
原	達雄	荒木	実
岡	道雄	荒木	陽
西尾	武男	荒木	功
来海	隆一郎	小田川	賢一
岡	豊	篠原	芳夫
土江	勲	吉田	繁義
梶谷	善信	平野	順一
金折	徹也	吉直	正俊

第3区 斐川町(6名)

中林	信夫	矢野	和正
陰山	昭	和田	守英夫
長岡	忠生	福島	忠明

第4区 旧佐田町(25名)

荒薦	幹雄	今岡	仁左恵
荒薦	実	神田	進
八幡	源市	石橋	正伸
長島	智年	山本	憲一
板垣	隆	神田	政信
長島	斉	高見	亮
神田	英一	和田	知良
神田	満穂	竹下	勝博
藤原	昭充	岩崎	勇
永島	長徳	岩崎	弘
石橋	美法	川合	誠
神庭	稔	田中	秀雄
安食	春男		

第5区 旧多伎町(13名)

和田	邦芳	岡田	耕一
河上	清	木村	吉郎
田中	幸次	山本	和男
川上	雄弘	福庭	毅
和田	森英男	持田	孝吉
岡田	章治	柳楽	茂彦
石飛	敏夫		

第6区 旧湖陵町(8名)

坂根	富士夫	野津	俊雄
森山	祐次	坂根	忠徳
春日	貴紘	田中	尊久
竹下	博巳	原	修一

第7区 旧大社町(13名)

勝部	淳人	熱田	洋人
嘉藤	幾喜	別所	廣藏
森山	佳美	山根	幸孝
永岡	達朗	高橋	文夫
加藤	博	安部	信義
佐貫	吉孝	田中	節夫
片岡	順一		

総代改選にあたりまして、地区委員の皆様には深いご理解と格別のご協力を賜りありがとうございました。

退任された総代の皆様には、当組合の運営や事業発展にご協力いただきありがとうございました。

今後とも当組合の運営につきましては、格別のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

- ・総代 200 名の皆さんは組合員の中から選出され、決算、事業計画、組合運営などを決定する総代会に参加して頂きます。
- ・任期は平成 20 年 2 月 10 日から平成 23 年 2 月 9 日までの 3 年間です。

新年度にむけての紹介



県民再生の森事業

【水と緑の森づくり税で『水を育む緑豊かな森を次世代に！』
 荒廃した森林を水を育む緑豊かな森へ再生するために支援します。

対象林	10年以上間伐未実施の36年生以上のスギ、ヒノキ造林地
内容	①不要木の伐採（伐採本数3割以上の間伐） ②上記伐採跡へ広葉樹植栽（1haあたり50本～300本） ③上記伐採地へ侵入している竹の伐採・整理 ④管理道の開設（幅員3m以下）
実施条件	①森林所有者・島根県・森林組合などの林業事業体の3者協定を結びます。 ②協定期間は10年間で、その間は全伐採はできません。
経費	交付金で対応し、基本的に「負担なし」ですが、作業条件等により負担が生じる場合があります。



21世紀出雲林業

フロンティア・ファイティング・ファンド事業

出雲市と出雲地区森林組合及び出雲市内木材関係団体が資金を拠出して、造林事業、森林整備事業に助成を行います。

「林業3F事業」（出雲市内事業に限る）

	内 容	採 択 条 件
川 上 事 業	国、県事業の補助対象外の新植・ 保育（下刈、枝打、除伐、間伐） 及び作業道整備	新植・保育 樹種：スギ、ヒノキ、マツ、アスナロ、サワラ、広葉樹等 面積：10a以上
		作業道整備 規格：延長50m以上 幅員1.5m以上 最急勾配：25%
	既設作業道の整備（草刈、修繕、 路面整備）	既設作業道管理修繕

※他の事業種目や内容については、森林組合までご連絡下さい。

「松くい虫抵抗性マツ」 本年秋より苗木供給!!!

島根県で試験、選抜された「松くい虫抵抗性マツ」の苗木が、本年秋から出荷を予定されています。名称も『くにびき松』ときまり、アカマツ約3千本、クロマツ約3万2千本の苗木が供給される予定です。

抵抗性マツは、全く枯損しないということではなく「枯損し難い」ということではありますが、松くい虫被害跡地の対策に活用され健全な松林の復活が期待されています。

組合員の皆様には、予約注文等でお知らせいたしますのでご利用下さい。

平成20年 安全祈願祭



去る、1月5日新年恒例の「安全祈願祭」が、大社町弥山の御山神社の錦織宮司により森林組合本所においてとり行われました。全職員、作業員80名余りが参加し、厳かな雰囲気の中で厳粛に挙行され、神事の後、組合長、専務、参事に続き職員代表、作業班会長が玉串を奉典し、職員・作業員一同心を新たに平成20年の労働災害絶滅を神前に誓い、安全を祈願しました。

最後に今年の安全テーマを指差唱和し、この1年初心を忘れず労働災害ゼロを目標に、安全行動の実践、習慣化を目指していくことを再確認しました。

【安全作業 いつも初心で確実に!】 平成20年 出雲地区森林組合 安全テーマ

間伐材の集荷のお願い

間伐で生産した材を活用することは、資源循環型社会を築くための一歩であり、育ててきた木を生かす手段です。

森林を守り、間伐材の利用量を増やすため、加工工場では、間伐材を加工機で丸棒に加工して、防護柵・樹木支柱（造園）・案内板などを生産・販売しています。

1本から買受けしますので、ご協力よろしくお願ひします。

市有林(神西地区)の抵抗性マツ樹種転換にむけて

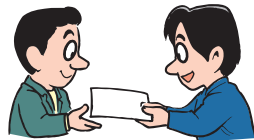
空散事業が中止になった神西地区の市有林において、今年度から松くい虫被害を最小限に食い止め、被害がでにくいマツ林に転換する出雲市の事業がスタートしました。

山の管理をやり易くするため、今年度は作業道を開設し、来年度からは抵抗性マツへの樹種転換実施をすることにより、森林の機能回復と維持を目的に実施されます。



お願ひ

相続等により名義が変わった時や住所変更等の組合員資格に移動があれば、変更手続きが必要になります。総務課までお申し出下さいませようお願ひします。



Y・T
です。
のサポーター
たのしい「暖
時にも非常に
使えない災害
ガス・水道が
また電気・

薪ストーブは、石油・ガス・電気とは違いスイッチひとつですぐに暖めてくれたり、温度調整やタイマー機能などは難しいですが、一家に一台の薪ストーブを囲み家族の団欒を演出してくれる部屋のインテリアのような心と体の快適空間のアイテムだと思えました。

薪ストーブは、石油・ガス・電気とは違いスイッチひとつですぐに暖めてくれたり、温度調整やタイマー機能などは難しいですが、一家に一台の薪ストーブを囲み家族の団欒を演出してくれる部屋のインテリアのような心と体の快適空間のアイテムだと思えました。

薪ストーブは自然環境にやさしい暖房です。二酸化炭素の大量排出による「地球温暖化」の問題が深刻化しています。薪ストーブも使用すれば当然二酸化炭素が排出しますが、その量は樹木が生成する過程で吸収する二酸化炭素の量とほぼ同程度の量です。（カーボンニュートラル）なので、薪ストーブは自然環境の中に納まる量の二酸化炭素しか排出しません。

薪ストーブは、石油・ガス・電気とは違いスイッチひとつですぐに暖めてくれたり、温度調整やタイマー機能などは難しいですが、一家に一台の薪ストーブを囲み家族の団欒を演出してくれる部屋のインテリアのような心と体の快適空間のアイテムだと思えました。

こんな時は、ストーブ等の暖房機器が必需品になります。
この前ある古民家を訪問した時に薪ストーブがありました。やわらかくゆれる炎を眺めていると、時間の経つのを忘れてしまいそうになりました。



あとかぎ

このあとかぎを書いてはこの時期は、冬の気圧配置で二月も後半に差し

